

# 平成31年度 事業計画書

---

2019年4月1日から2020年3月31日まで

公益財団法人 福井観光コンベンションビューロー

---

## I 事業方針

---

北陸新幹線福井開業をいよいよ4年後に控え、「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会を契機として培われたおもてなしの心を一層発展させ、誘致・誘客活動をより積極的に行い、来訪者の増加はもとより福井のイメージアップ及び知名度アップを図っていかねばならない。

また、福井市においては今年4月1日より中核市として新たなスタートを切る年でもあり、福井市を中心とした連携中枢都市圏を形成することで、それぞれの地域資源に新たな「つながり」を生み出し、地域の一体的な発展が期待されている。

こうした状況下、コンベンション振興事業においては、県・市町・民間事業者等との連携を強化し、平成28年度から3か年のMICE誘致促進対策事業で整備した県内の会議施設及び宿泊施設データの効率的な管理・活用を図りながら、首都圏や県内の主催団体及びキーパーソンに対し、積極的に誘致活動を展開していく。

また、最大助成額を国内コンベンション900万円、国際コンベンション1,200万円と大幅に拡充した「開催助成金制度」の周知を図るとともに、多様な主催者ニーズに対応しうる受入環境整備に取り組んでいく。

観光振興事業においては、新たに業務取扱いを開始した地域限定旅行業を本格化し、より魅力的な着地型旅行商品の提供に取り組み、観光と地域づくりを一体とする「ツーリズム」を推進していく。併せて、訪日外国人を含む観光客のニーズの多様化に対応するため、様々な事業者・団体と連携し、観光関連人材の育成及び観光メニューの充実を図っていく。

また、引き続き、ウェルカムセンター（福井市観光案内所）運營業務や無料定時・オーダーメイドガイドなどの案内体制も強化し、地域のイメージアップと観光客の満足度向上を図り、「福井市観光振興計画」に基づく、福井を訪れた方を温かく迎え、「また来たい」と思っただけの観光まちづくりの推進に努めていく。

1. コンベンション振興事業（公益目的事業1）

(1) コンベンション誘致・支援事業 **【66,656千円（58,599千円）】**

1) コンベンション誘致事業 [6,320千円（1,362千円）]

① 誘致勧誘事業 <<5,841千円（1,262千円）>>

(ア) 首都圏等誘致活動 <3,989千円（856千円）>

県内各大学の教授会構成員、宿泊事業者、各種団体等のキーパーソンへの誘致活動で得られた情報に基づき、首都圏等の主催団体やコンベンションの企画・運営専門企業である PCO 等を訪問し、支援制度の説明及びユニークベニュー等を提案し、コンベンション誘致の促進に努める。

効果的な誘致活動を展開するため、県及び市の東京事務所との連携強化を図る。

また、日本政府観光局（JNTO）、日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（JCCB）主催の会議・セミナー、全国のコンベンション推進団体などの協議会へ参加し、誘致に関する最新の動向を収集し、開催誘致に活かす。

<JCCB ビューロー部会> 第1回：福島市（7月） 第2回：未定  
<中部コンベンション連絡協議会> 豊橋市（9月）

(イ) 国際 MICE エキスポ（IME）出展 <1,852千円（406千円）>

国際会議・学会・大会等 MICE 開催を支援する国内最大規模の商談会（東京・2月）に出展し、国内外の会議主催者と商談及び情報収集・提供を行い、県内開催を促進する。

② 誘致促進事業 <<479千円（100千円）>>

(ア) 福井県コンベンション誘致促進会議 <35千円（7千円）>

国際会議や全国規模のコンベンション誘致を促進するため、県内の経済団体や大学などの関係者を対象とした会議を開催し、誘致連携体制を強化する。

(イ) コンベンション市町連絡会 <64千円（12千円）>

県内でのコンベンション開催に係る誘致・支援の連携強化を目的に、県及び県下16市町による「コンベンション市町連絡会」を開催する。

(ウ) 県外コンベンション機関連携会議 <380千円（81千円）>

「4都市（福井・鳥取・浜松・長野）コンベンションビューロー連携会議」による情報交換及び JCCB へ参画する。

2) コンベンション支援事業 [60,336 千円 (57,237 千円)]  
① 開催等助成金事業 <<55,476 千円 (55,476 千円)>>

コンベンション開催に伴う地域経済の活性化を目的に、県内でコンベンションを開催する主催者に対して開催助成金を交付する。

(ア) コンベンション開催助成金	<46,514 千円 (46,514 千円)>
(イ) アトラクション助成金	<1,000 千円 (1,000 千円)>
(ウ) シャトル便運行助成金	< 996 千円 ( 996 千円)>
(エ) 観光視察助成金	<1,204 千円 (1,204 千円)>
(オ) 海外 MICE 助成金	<5,400 千円 (5,400 千円)>
(カ) 嶺南特別加算	< 362 千円 ( 362 千円)>

平成 31 年 4 月 1 日開催分から拡充する制度内容を広く周知し、一層の誘致促進を図る。

② 歓迎支援事業 <<3,943 千円 (844 千円)>>

大型コンベンションを対象に、福井の玄関口である JR 福井駅改札口等への歓迎看板の掲示、『ハピリン』・『プリズム福井』内及びタクシードアへの歓迎ステッカーの掲出など、歓迎ムードの高揚を図る。

また、全てのコンベンションを対象に、福井県紹介 DVD やネームタグ等の無料貸出し、各種観光パンフレットの無償提供などを行い、主催者を支援する。

③ コンベンション活用観光宣伝事業 <<917 千円 (917 千円)>>

大型コンベンションを中心に、JR 駅構内や会場内に観光案内ブースを設置し、コンベンション参加者に、「福井県越前若狭の観光宣伝隊」及び「ふくい観光おもてなしガイド」が県内観光地の案内及び PR を行う。

(2) コンベンション広報・宣伝の事業 【4,724 千円 (1,011 千円)】

1) 専用ホームページによる情報発信事業 [383 千円 (82 千円)]

当財団ホームページのコンベンション専用サイトで、福井でのコンベンション開催に関する「開催助成金制度」・「支援サービス」・「コンベンション施設」・「宿泊施設」など主催者に有益な情報を提供する。また、施設情報については最新の情報を更新し、全県下で情報共有を行う。

2) コンベンションパンフレット等の作成、配布事業 [446 千円 (96 千円)]

開催助成金制度を始め、支援サービスやエクスカージョンの提案などのサポートメニュー等を掲載したパンフレットを作成。コンベンション主催者及び関係者に配布し、広く周知を行い、県内開催を促す。

3) 専門誌等による広報・宣伝事業 [3,895千円 (833千円)]

① 機関誌「コンベンション・エクスプレス」の発行

コンベンション情報や福井の文化・観光・イベント・賛助会員紹介などの旬な情報を掲載した機関誌「Fukui Convention Express」を年2回(7月・1月)発行し、県内外のコンベンション主催者、各種関連団体等へ広く発信する。

また、機関誌送付時に、賛助会員企業・団体のパンフレット等の同封サービスを実施する。

② 専門誌等に対する広報・宣伝記事の掲載

コンベンション専門誌「MICE Japan」や各種団体の機関誌やホームページに、新たな開催助成金制度を始めとする広報宣伝記事を掲載し、全国のコンベンション主催者やPCO等に対し、開催誘致を働きかける。

(3) コンベンション情報の収集、提供、活用の事業 【923千円 (199千円)】

1) コンベンション開催予定調査事業 [619千円 (133千円)]

県・市町連携のもと、県内の自治体や大学、研究機関、各種団体等を対象に、翌年度以降に開催が予定されているコンベンション等(会議大会・スポーツ大会・イベント・見本市)及び今後、県内誘致の可能性のあるコンベンション情報を調査し、「コンベンションスケジュール」を作成し、ホームページで発信する。

また、賛助会員には専用のIDとパスワードを付与し、主催者情報などを提供するなど、ビジネスチャンスを創出する機会を提供する。

2) 県内開催データの収集、データベース化事業 [304千円 (66千円)]

上記の開催予定調査から収集された情報、及びコンベンション開催におけるサポート支援業務など、あらゆる機会を捉えて得られる開催情報をマーケティングデータとしてデータベース化し、誘致情報に加えて管理し、効率的な誘致活動につなげる。

## 2. 観光振興事業（公益目的事業2）

### （1）観光受入事業 【66,963千円（56,452千円）】

#### 1) 観光団体・人材育成事業 <受入態勢整備強化事業> [3,536千円（1,469千円）]

##### ① ふくい観光未来塾事業（ガイド養成講座）（市受託事業）

主にまちなかを中心に活躍する「観光おもてなしガイド」の養成を目的として、観光基礎、コミュニケーション手法などを学ぶカリキュラムを組み、福井の魅力をしっかりと伝えることができ、訪れたお客様に満足していただけるようなガイド養成講座「ふくい観光未来塾」を開講する。

##### ② 観光団体等人材育成事業

「観光おもてなしガイド」や賛助会員をはじめとする観光関連団体等、福井の観光を担う人材育成を目的として公開講座を開講する。

とりわけ昨今では、画像投稿アプリ「インスタグラム」などのソーシャル・ネットワークワーキング・サービス（SNS）が観光客の旅程決定に強い影響力を持つ中、SNS関連講座を実施し、観光スポットや食、お土産等の魅力を直接個人に届ける情報発信力の強化及び実践に向けての支援を行う。

また、「観光おもてなしガイド」の資質向上のための研修及び旅行業務のレベルアップのための研修を受講し、受入体制の強化を図る。

##### ③ 賛助会員研修事業

賛助会員間の連携及び観光関連団体の意識啓発を目的として、県内観光地の新たな取組みや話題のスポットなどの視察研修等を実施する。

#### 2) 広域観光連携推進事業 <受入態勢整備強化事業> [2,087千円（797千円）]

##### ① 賛助会員との連携体制強化による広域観光の推進事業

市内及びその周辺の広域観光の推進を目的として、JR、えちぜん鉄道、福井鉄道、京福バス、タクシー等交通事業者連携（2次交通対策）をはじめ、国内・県内観光産業に関する情報収集等、賛助会員との連携強化を図る。

##### ② 広域観光連携組織への参画

効果的な広域観光事業の展開を目的として、広域団体が実施する報告会、研修会への参加や県内広域連携組織（北陸広域観光推進協議会、一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会等）との情報交換の場に積極的に参画する。

3) 体験・交流型観光の推進事業<受入態勢整備強化事業> [6,240千円(2,384千円)]

① 幸-FULL TICKET 事業

まちなかの周遊性の向上を目的として、福井のグルメ・スイーツ・お土産に加えMY 醤油づくりなどのプチ体験も気軽に楽しめるお得な1,000円チケットを継続販売する。まちなかレンタサイクル「ふくチャリ」の割引特典も付加する。はるなつ(4~9月)、あきふゆ(10~3月)で内容を入れ替えながら通年で実施する。

4年間の取り組みを通じ、着地型旅行商品として定着化しており、引き続き旅行会社のツアー商品に組込む営業を行うほか、外国人観光客に向けた英語版の活用も進めていく。好調なじゃらんネット販売に加え、ANA ネット販売も開始する。

② 幸-FULL まちめぐり事業

新たに業務取扱いを開始した地域限定旅行業を本格化し、福井市と周辺市町(坂井市・勝山市・永平寺町・大野市・鯖江市・越前市・越前町・池田町)を圏域とした福井ならではの魅力的な着地型旅行商品の企画実施を行う。

これまで蓄積した観光素材や賛助会員を始めとしたネットワークを活かすほか、ふくい観光おもてなしガイドや「まち旅博覧会」事業で開発した体験メニューなど当財団ならではの素材を活かした旅を提供する。

(予定: まちあるきガイドツアー…10本、バスツアー…2本)

4) 観光案内所運營業務事業(市受託事業) [17,766千円(16,983千円)]

福井の玄関口としてのおもてなし機能の充実を目的として、ウェルカムセンター(福井市観光案内所)を運営し、観光案内業務に加えて、交通切符販売、手荷物配送、傘・長靴無料貸出し等のサービスを実施する。

(基本機能) 観光案内、パンフレット設置・送付、電話等対応

(サービス機能) 交通切符販売、手荷物配送、雨具貸出、車椅子貸出  
自転車レンタル、ふくい観光おもてなしガイド受付

5) まちなか観光振興事業 <観光催事推進事業> [27,834千円(25,794千円)]

① ふくい桜まつり事業(ふくい桜まつり実行委員会事業) <<1,100千円(100千円)>>

「福井市のイメージアップ」「福井市の地域経済の活性化」「地域の新たな魅力創出」を目的として実施する、ふくい桜まつりの実行委員会に参画する。

市内各エリアで行われるライトアップの総称を『えちぜん花の宵』と題し、“美しい桜”をまつりのシンボルとして掲げ、桜を核にした夜間景観の充実により、圧倒的に美しい桜のまつりを目指す。

期間は、平成31年3月30日(土)から4月14日(日)。

※ ふくい桜まつり総事業費 **30,865千円**

② 福井フェニックス花火事業

≪26,734 千円 (25,694 千円)≫

足羽川河川敷において、福井フェニックスまつりのオープニングとして、まちなかの夜空を彩る福井フェニックス花火を実施する。

「全編音楽花火」としての魅力さをさらに向上させ、特色あるまちなか花火を実施する。8月2日(金)を予定。

6)イルミネーション事業 <観光施設整備活用事業>(市受託事業)[9,500 千円 (9,025 千円)]

来訪する観光客の満足度向上及び宿泊・滞在型観光の推進を目的として、夜間景観を演出する。

① 足羽川桜並木ライトアップ事業(市受託事業)

ふくい桜まつりの実施に合わせて、日本さくら名所100選の「足羽川桜並木(足羽川左岸：幸橋～花月橋間)」をライトアップする。

期間は、平成31年3月30日(土)～4月14日(日)。

(2) 観光誘致事業

【7,342 千円 (3,074 千円)】

1) 観光情報受発信事業

[5,552 千円 (2,391 千円)]

① ホームページ等による観光情報受発信事業

福井市の公式観光情報サイト「ふくい city ナビ」において、観光スポット、アクセス・グルメ・宿泊情報や取扱事業者(賛助会員)の紹介を始め、観光モデルコースや旬なイベント情報提供を行う。また、オーダーメイドガイドを始め当財団主催のまちめぐりやイベントの参加申込を受け付ける。

また、誘客ツールとして直接的な効果が大きく期待される SNS での情報発信に積極的に取り組み、タイムリーな情報提供を図る。

■Instagram [幸<sup>ゆき</sup>ふるまち ふくい] [https://instagram.com/yukifull\\_fukui](https://instagram.com/yukifull_fukui)

■Twitter [幸<sup>ゆき</sup>ふるまち ふくい] [https://twitter.com/yukifull\\_fukui](https://twitter.com/yukifull_fukui)

■Facebook [福井観光コンベンションビューロー]  
<https://www.facebook.com/fukuiconvention/>

② ホームページ管理事業(市受託事業)

ホームページ「ふくい city ナビ」のサーバー管理を行う。



### ③ 観光パンフレット等作成事業

観光客や観光関連事業者への情報提供を目的として、パンフレット等を作成する。

## 2) 観光誘致プロモーション事業

[1,790千円(683千円)]

国内外から福井への誘客を図るため、観光PRイベントや商談会などに参加しPR活動を実施する。北陸新幹線開業を好機ととらえ、3大都市圏及び金沢、長野を重点エリアに位置づけ実施する。

## 3. 賛助会員サービス

### (1) 賛助会員のPR

機関誌「Fukui Convention Express」、「ふくいたべあるきマップ」及びホームページで賛助会員の紹介やPRを行う。

また、コンベンション主催者から当財団に寄せられる専門業者等の紹介依頼や各種問い合わせに対して、会員企業を優先的に紹介する。

### (2) MICE情報の提供

会員専用の「賛助会員様向けコンベンションスケジュール」ページにて、ビジネスチャンスを生み出す機会として「MICEの開催情報」に加え、「主催者情報」を提供する。

### (3) 研修会・セミナーの開催

観光・コンベンション等に関する研修会やセミナーを開催し、様々な情報の提供や会員相互の交流を図る。他団体主催の関連セミナー等の情報提供も行う。

### (4) ブース出展の案内

当財団が出展する国内外での商談会で、賛助会員が取り扱う特産品・土産品・工芸品等の紹介や展示、委託販売を行うほか、コンベンション開催会場における販売ブース出展の案内を行う。

### (5) その他

機関誌「Fukui Convention Express」への会員情報同封サービスや当財団事務所前(ハピリン3F)のラックへのパンフレット配架サービスを行う。

平成31年度 正味財産増減予算書

2019年4月1日から 2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A - B)	公益目的事業会計				法人会計 (管理費)	合計
				(公1) コンベンション振興事業	(公2) 観光振興事業	(公1)(公2) 共通	計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	6,622,000	6,622,000	0					6,622,000	6,622,000
基本財産運用利息	6,622,000	6,622,000	0					6,622,000	6,622,000
受取会費	9,980,000	11,140,000	△ 1,160,000	3,480,000		3,250,000	6,730,000	3,250,000	9,980,000
企業等賛助会員受取会費	6,500,000	6,500,000	0			3,250,000	3,250,000	3,250,000	6,500,000
市町賛助会員受取会費	3,480,000	4,640,000	△ 1,160,000	3,480,000			3,480,000		3,480,000
事業収益	49,654,000	51,457,000	△ 1,803,000	1,349,000	48,305,000		49,654,000		49,654,000
コンベンション振興事業収益	1,349,000	1,492,000	△ 143,000	1,349,000			1,349,000		1,349,000
観光振興事業収益	48,305,000	49,965,000	△ 1,660,000		48,305,000		48,305,000		48,305,000
受取補助金	58,797,000	45,101,000	13,696,000	39,297,000	19,500,000		58,797,000		58,797,000
受取福井県補助金	28,847,000	12,584,000	16,263,000	28,847,000			28,847,000		28,847,000
受取福井市補助金	29,950,000	32,517,000	△ 2,567,000	10,450,000	19,500,000		29,950,000		29,950,000
受取負担金	28,176,500	8,648,000	19,528,500	28,176,500			28,176,500		28,176,500
コンベンション開催市町負担金	28,176,500	8,648,000	19,528,500	28,176,500			28,176,500		28,176,500
雑収益	5,000	860,000	△ 855,000					5,000	5,000
雑収益	5,000	860,000	△ 855,000					5,000	5,000
経常収益計	153,234,500	123,828,000	29,406,500	72,302,500	67,805,000	3,250,000	143,357,500	9,877,000	153,234,500
(2) 経常費用									
事業費									
給与手当	18,779,000	21,294,000	△ 2,515,000	8,590,000	10,189,000		18,779,000		18,779,000
福利厚生費	6,758,000	7,344,000	△ 586,000	3,158,000	3,600,000		6,758,000		6,758,000
退職給付費用	162,000	162,000	0	72,000	90,000		162,000		162,000
報償費	461,000	480,000	△ 19,000	25,000	436,000		461,000		461,000
旅費交通費	1,362,000	1,680,000	△ 318,000	707,000	655,000		1,362,000		1,362,000
通信運搬費	960,000	971,000	△ 11,000	371,000	589,000		960,000		960,000
減価償却費			0						0
什器備品費			0						0
消耗品費	2,412,000	1,795,000	617,000	964,000	1,448,000		2,412,000		2,412,000
印刷製本費	2,186,000	3,319,000	△ 1,133,000	312,000	1,874,000		2,186,000		2,186,000
食糧費	489,000	248,000	241,000		489,000		489,000		489,000
燃料費	89,000	93,000	△ 4,000	39,000	50,000		89,000		89,000
光熱水料費	504,000	126,000	378,000	216,000	288,000		504,000		504,000
使用料及び賃借料	825,000	620,000	205,000	213,000	612,000		825,000		825,000
保険料	237,000	160,000	77,000		237,000		237,000		237,000
租税公課	1,541,000	1,498,000	43,000		1,541,000		1,541,000		1,541,000
負担金補助及び交付金	1,192,000	1,192,000	0	471,000	721,000		1,192,000		1,192,000
助成金	55,475,500	18,563,000	36,912,500	55,475,500			55,475,500		55,475,500
委託費	52,932,000	56,748,000	△ 3,816,000	1,610,000	51,322,000		52,932,000		52,932,000
広告宣伝費	55,000		55,000	55,000			55,000		55,000
支払手数料	188,000	53,000	135,000	24,000	164,000		188,000		188,000
雑費			0						0
事業費計	146,607,500	116,346,000	30,261,500	72,302,500	74,305,000	0	146,607,500		146,607,500
管理費									
給与手当	2,142,000	2,365,000	△ 223,000					2,142,000	2,142,000
福利厚生費	790,000	816,000	△ 26,000					790,000	790,000
退職給付費用	18,000	18,000	0					18,000	18,000
旅費交通費	14,000	27,000	△ 13,000					14,000	14,000
通信運搬費	482,000	462,000	20,000					482,000	482,000
減価償却費			0						0
什器備品費	327,000	600,000	△ 273,000					327,000	327,000
消耗品費	775,000	662,000	113,000					775,000	775,000
印刷製本費	129,000	123,000	6,000					129,000	129,000
食糧費	19,000	18,000	1,000					19,000	19,000
燃料費	36,000	36,000	0					36,000	36,000
光熱水料費	216,000	54,000	162,000					216,000	216,000
使用料及び賃借料	181,000	194,000	△ 13,000					181,000	181,000
租税公課	6,000	105,000	△ 99,000					6,000	6,000
支払負担金	102,000	120,000	△ 18,000					102,000	102,000
委託費	864,000	813,000	51,000					864,000	864,000
広告宣伝費	160,000	153,000	7,000					160,000	160,000
支払手数料	150,000	713,000	△ 563,000					150,000	150,000
修繕費	110,000	100,000	10,000					110,000	110,000
雑費	106,000	103,000	3,000					106,000	106,000
管理費計	6,627,000	7,482,000	△ 855,000					6,627,000	6,627,000
経常費用計	153,234,500	123,828,000	29,406,500	72,302,500	74,305,000	0	146,607,500	6,627,000	153,234,500
当期経常増減額	0	0	0	0	△ 6,500,000	3,250,000	△ 3,250,000	3,250,000	0

(単位：円)

科 目	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A - B)	公益目的事業会計				法人会計 (管理費)	合計
				(公1) 工場の活性化振興事業	(公2) 観光振興事業	(公1)(公2) 共通	計		
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
税引前当期一般正味財産増減額									
法人税、住民税及び事業税									
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 6,500,000	3,250,000	△ 3,250,000	3,250,000	0
一般正味財産期首残高	10,025,853	5,865,958	4,159,895						
一般正味財産期末残高	10,025,853	5,865,958	4,159,895						
II 指定正味財産増減の部									
受取寄附金									
基本財産評価益									
一般正味財産への振替額									
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高	451,096,588	451,396,334	△ 299,746						
指定正味財産期末残高	451,096,588	451,396,334	△ 299,746						
III 正味財産期末残高	461,122,441	457,262,292	3,860,149						